

中越パルプ工業株式会社

住 所	〒104-8124 東京都中央区銀座 2-10-6 TEL (03) 3544-1508 FAX (03) 3549-0821
-----	--

施工名・製品名	日本の森と里山を守り、人と生物を育む紙「里山物語」	
製品の開発・調達の目的及び背景	環境貢献したいが何をすれば良いかわからない。～この声に応え、これまでの印刷用紙を変えるだけで、①日本の森を守る、②里山と生物多様性を守る環境対応紙「里山物語」を作り 2009 年より販売しています。①切り捨てられていた間伐材を、長年取引ある素材生産者と集荷体制を構築。製紙業界随一の間伐材集荷量をクレジット方式で活用。②生物多様性の宝庫・里山は、間伐材以上に経済循環がなかったため、紙代金の一部に寄付金を付加して里山に還元します。紙を変えるだけで誰でも応援できる誠実な仕組みを作りました。	
製品の特徴	間伐材を最大限に活用しています。環境省「森林認証材・間伐材に係るクレジット方式運用ガイドライン」に基づく科学的な換算に加え、クレジット方式だからこそ間伐材 100%配合と同量とした、これまでにない誠実な環境対応紙です。さらに、紙代金に含む寄付金が、協業する NPO 法人を通じて里山に還元。単なる里山の景観保全ではなく、里山で社会的意義の高い活動をする団体を支援することで、人と生物に貢献します。	
間伐材の樹種名	杉	
間伐材利用の状況・使用実績	当社は早くから林野庁と共に間伐材利用の促進を図り、「里山物語」開発時の 2009 年度には年間 24,000 絶乾トンの間伐材チップを使用。2013 年度実績は、その 2 倍以上の 55,000 絶乾トンまで増えています。証明書付間伐材の利用量は、製紙業界全体の約 6 割を占める、ずば抜けた数量となっています。 証明書は林野庁「間伐材チップ確認のためのガイドライン (H21.2)」に基づいたものです。製紙工場の集荷圏である北信越地区と九州地区で、長年取引のある森林組合や県森連とともに証明書付間伐材の集荷方法を構築し、間伐材利用の促進につながりました。	
消費・購買の効果等	意識が高い団体の発行物に「里山物語」の採用が徐々に増え、発信力による波及効果に期待しています。紙を変えるだけで貢献できるシンプルな製品ながらも、盛りだくさんの貢献内容のため、環境分野に馴染のない人には理解が難しいことが、広がり妨げになっています。 しかし、仕組みを構築したことで、「里山物語」の販売量に関わらず、すでに間伐材の集荷は増え、クレジット方式によりその全量が確実に製紙原料として持続的に使用されています。	
製品写真		
	間伐された杉は証明書を発行してもらい、認定工場でチップ化され、大量かつ持続的に製紙原料として活用されます。	発信力の高い紙製品での採用が、森林や里山への関心を生み、次世代へつなぎます。